

資料3

事例（居宅）

出典：3訂版 介護支援専門員実務研修テキスト 令和6年6月 東京都福祉保健財団

居宅介護支援の事例

《氏名》 日本橋 みけ子 《年齢》 92歳 《性別》 女性

《要介護状態区分》 要介護2

《事例の概要》

四人兄弟の長女。中学校卒業後、食料品店に勤めていた。結婚後〇〇市に在住。子は二人。専業主婦として子育てしてきた。手先が器用で裁縫や折り紙など、作り物をしたり、庭に季節の花を植えて楽しむ趣味があった。

長女は20代後半に精神疾患を発病（精神障害者保健福祉手帳取得）。夫とともに長女の世話をしてきたが、夫は14年前、本人78歳のときに他界、この頃から長女は障害者総合支援法によるサービス（居宅介護による入浴介助）を開始。

88歳のとき、腰椎症の悪化で歩行障害が現れ、徐々に好きな庭いじりからも遠ざかっていった。

90歳のときに屋外で転倒し右上腕骨頸部を骨折したことで生活に不自由が生じ、要介護認定を申請。この時、下肢筋力を強化するために通所サービスの利用を開始。同時に本人も訪問介護による入浴介助を利用するようになったが「お姉ちゃん、お風呂に入っておいで」との声掛けを欠かさず続け、母としての役割を果たしてきた。骨折が治癒したころには、本人が利用していた訪問介護は終了した。

92歳の現在、洗濯物を取り込むときに庭で転倒し、右橈骨遠位端（とうこつえんいたん）骨折をしたことでさらに暮らしにくくなったが、次女は、母親がこれからも自宅で姉と一緒に暮らしを続けて欲しいと願っている。本人も次女に負担をかけないで長女との暮らしを続けるために回復しようとしており、その意思を尊重しケアプランの見直しを開始した。

※本テキストで扱う事例の時系列表記（年号）については利用者の年齢による表記をしています。（「令和7年」等和暦で記入する部分に 71歳の と本人の年齢を表示し、）様式内は氏名（現在の年齢）で表示しています。

※本テキスト内の事例は医療職等による監修を受けています。

※本テキストの事例の居宅サービス計画書上には、サービス事業所における各種加算について記載していません。

ジェノグラム・エコマップの作成方法

【ジェノグラムの作成】

利用者の家族・親族の関係を図で表します。

①対象者

男性 □ 女性 ○ 性別不明 △ 利用者は二重 ◎ □

②年齢 (68) 対象者の記号の中に年齢を記入します

③死亡 ☒ 記号に×を入れる又は■●塗りつぶします

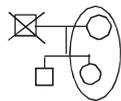
④婚姻関係等

結婚 □—○ 別居 □-○ 離婚 □//○ 内縁 □- -○

⑤家族関係

子供 □—○
 里親または養子 □—○
 双子 □—○

⑥同居の状況 同居者は○で囲みます



【エコマップの作成】

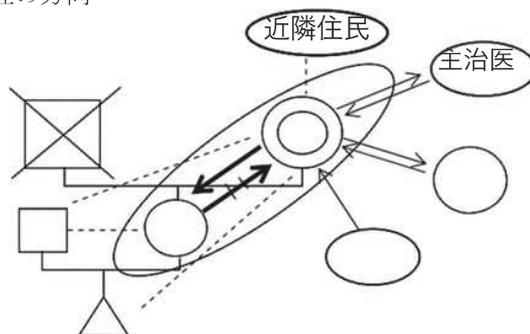
利用者の人間関係や地域の社会資源との関係性を図で表します。

①関わりのある人、機関等を○で囲みます



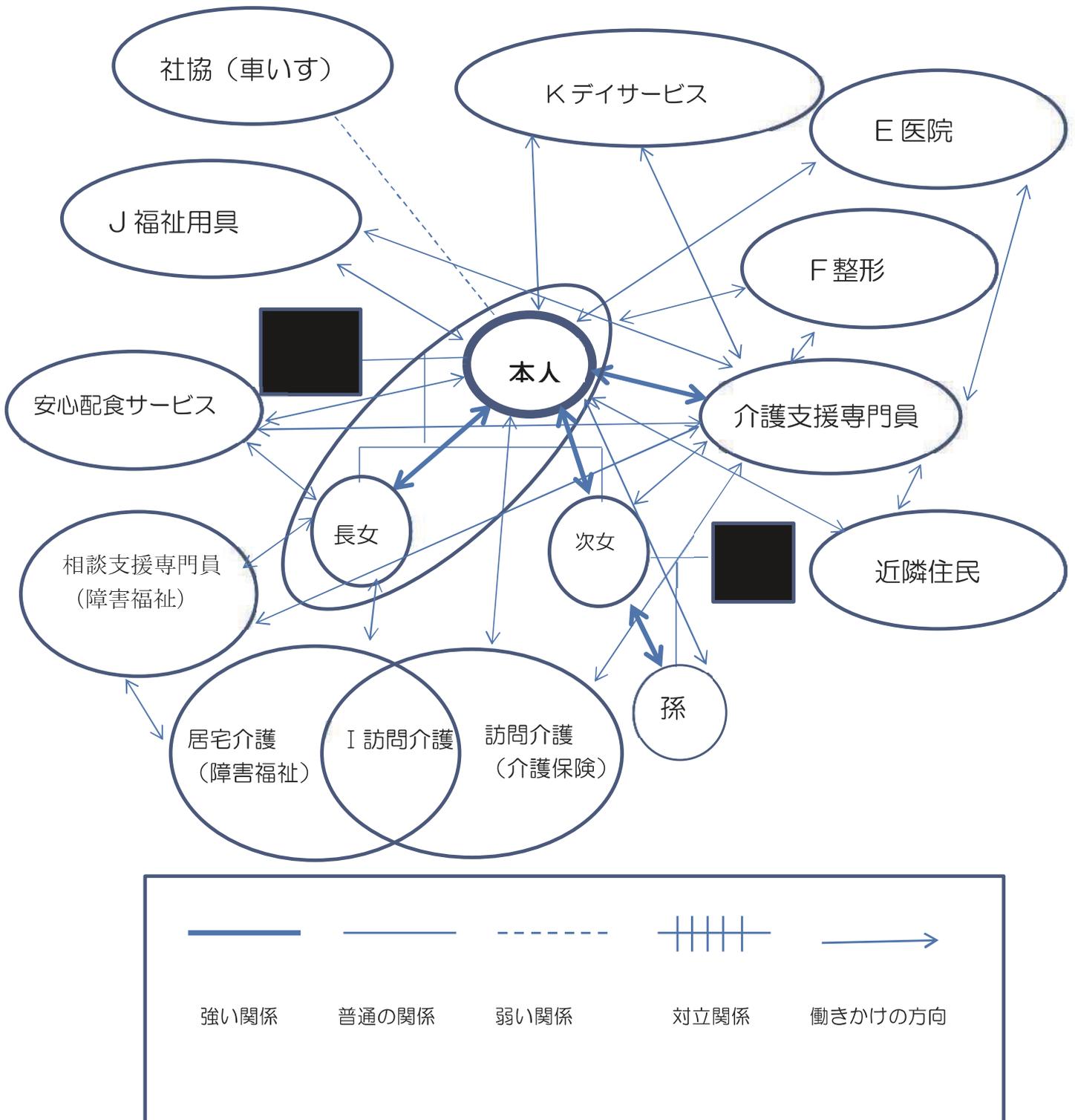
②関係性

肯定的関係 ———— 関係の強さを線の太さで表します
 ストレスのある関係 ++++++ ストレスの強さを線の数で表します
 希薄な関係 - - - - -
 関係性の方向 →



日本橋 みけ子さん エコマップ

【事例の概要】 障害がある長女と二人暮らし。自宅で骨折をしたが、完治して「母としての役割」を担いたいという想いを持っている事例



※このエコマップはケアプラン作成後の状況で作成しています。

基本情報シート (1/2)

ふりがな	にほんばし みけこ										
利用者氏名	日本橋 みけ子 (92歳)										
生年月日	明・大・昭	年	月	日	92歳	性別	男	女	被保険者番号	000000000000	
家族情報・緊急連絡先	氏名	続柄	同居・別居	住所	連絡先	自宅TEL	000000000000	携帯TEL	000-0000-0000	FAX	E-mail
	1 日本橋 菊子	長女	同・別	東京都・・・							
	2 二越 百合子	次女	同・別	東京都・・・							
	3 二越 蘭	次女の子	同・別	東京都・・・							
住居	戸建(2階建て)・アパート・マンション・公営住宅 () 階・他 ()										
エレベーター	有 () 無 () 持ち家・貸家 トイレ 和式・洋式・温水洗浄便座										
(住宅間取図)											
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>庭 段差 4 5 0</p> <p>食卓</p> <p>本人の部屋</p> <p>ベッド</p> <p>縁側</p> <p>廊下</p> <p>階段</p> <p>玄関</p> </div> <div style="width: 45%;"> <p>現在、2階は使用していません</p> <p>△は段差 □は敷居 数字は高さ (mm)</p> </div> </div>											
住居の状況											
<p>世帯 独居・高齢者のみ 他(長女と2人暮らし)</p> <p>家族状況(シエノグラム)</p>											
<p>特記事項 精神疾患がある長女と2人暮らしで、長女は障害者総合支援法によるサービスを受給中。次女は1日1回訪問している。</p>											
<p>生活状況</p> <p>四人兄弟の長女。中学校卒業後、食料品店で勤め、結婚後〇〇市に在住。専業主婦として二人の子育てをしてきた。裁縫や折り紙など手先が器用で、作り物を作ったり、庭に季節の花を植えて楽しむ趣味があった。</p> <p>夫は14年前に他界。長女は20代後半に精神疾患を発病し、家族で支え合って暮らしてきたが、夫他界後は長女と二人暮らし。本人は「自分が死ぬときは長女も連れていく」が口ぐせで、「長女のことには自分が面倒をみる」という強い意思を持って生活してきた。</p> <p>88歳のとき、腰椎症の悪化で歩行障害が現れ、庭いじりからも遠ざかってしまった。</p> <p>90歳のときには、右上腕骨頭部骨折。ヘルパーによる入浴介助を本人・長女ともに行けるようになったが、本人への訪問介護の提供は半年で終了し、長女は継続中。</p>											
<p>生活歴 趣味・好きなこと</p> <p>折り紙を使った作品作り。裁縫、手芸、家の庭で花を育てることが趣味であった。</p>											
<p>情報収集源・情報活用状況</p> <p>情報収集源</p> <ul style="list-style-type: none"> テレビ (情報番組) 介護職との会話 情報活用状況 娘のために役立てようとしている 											

基本情報シート (2/2)

心ゆがな	にほんばし みけこ					作成日	92歳の 1月31日										
利用者氏名	日本橋 みけ子 (92歳)					作成者	室町 はる子										
利用者の 社会保障 制度の利 用情報等	介護保険	申請中	支援1	介護2	介護3	介護4	介護5	負担割合 (1 割)	有効期間	91歳の 2月1日	～	95歳の 1月31日					
	医療保険	後期高齢	国保	社保	共済	他 ()			支給限度額等	19,705単位/月							
	公費医療等	無	有 ()						審査会の意見	特になし							
	障害等	難病 ()	身障 (2種6級)	精神 (級)	療育 (度)				主治医意見書	自立	J1	A1	A2	B1	B2	C1	C2
	生活保護	無	有 ()	障害等名 (聴覚障害、感音性難聴)					認定調査票	自立	J1	A1	A2	B1	B2	C1	C2
	経済状況	国民年金	厚生年金	障害年金	遺族年金	他 (長女は障害年金あり)			介護支援専門員	自立	J1	A1	A2	B1	B2	C1	C2
	収入額・支出額	収入 ()	支出 (16万円/月)						主治医意見書	自立	I	IIa	IIb	IIIa	IIIb	IV	M
	金銭管理者	本人	家族 ()	他 ()					認定調査票	自立	I	IIa	IIb	IIIa	IIIb	IV	M
	発症時期	病名	医療機関・医師名 (主治医・意見書作成者に○)・連絡先					受診状況									
	78歳の	高血圧症	E 医院					治療・経緯・他	通院	月2回	処方						
82歳の	骨粗しょう症・変形性膝関節症・変形性腰椎症	F 整形					治療・経緯・他	通院	月2回	処方							
88歳の	認知症	E 医院					治療・経緯・他	通院	月2回	処方							
90歳の	右上腕骨頸部骨折	F 整形					治療・経緯・他	通院	月2回	固定術・処方							
92歳の	右橈骨遠位端骨折	F 整形					治療・経緯・他	通院	月2回								
							治療・経緯・他										
							治療・経緯・他										
薬局名	M薬局					■ かかりつけ											
特記事項	薬剤師名：P薬剤師。飲み忘れや飲みにくさが出てきたら、相談すること																
利用しているサービス	サービス種別	頻度	事業者・ボランティア団体等	担当者	連絡先	相談内容											
	福祉用具	毎日	J福祉用具	J		母がたびたび骨折をして、ごんごん家の中のことができなくなってしまう、私が毎日通っていますが、姉のこともあるので気が重い毎日です。母が姉を思う気持ちも分かりますが、また転んで手首を骨折してしまい普替えやお風呂に入れなくなってしまうので、今後のことを相談したい。疲れてしまいました(次女)											
	地域密着型通所介護	週2回	Kデイサービス	K		長女のごことは自分が面倒を見ると思っていたけれど、また自分が世話を受けるようになってしまいました。次女にはこれ以上負担をかけたくない											
						意向：手が思うように動かないので、(スポンをおろすのにもたもたして) トイレに間に合わないことがあるが、おむつだけは嫌です											
						まだ骨折してしまっただので、何でもかんでも自分では言わなくなりました。私一人ではやりきれないので、お風呂のことや家事の手助けをしてもらえると助かる(次女)											
					意向：姉と母がこの家で暮らし続けられることが私の願いです												

リ・アセスメント支援シート (1/4)

利用者名		状態		問題 (困りごと)		意向・意見・判断		生活全般の解決すべき課題 (ニーズ)	
利用状況	状態	利用者意向	家族意向	医師・専門職等意向	CM判断	意向への働きかけ	対応難度	実施中	未検討
視力	問題無 ぼんやり見えない	殆ど見えない	小さい文字は老眼鏡使用。テレビは裸眼	補聴器を左耳に付けていて聞こえないので困る。聞こえないので、ごめんなさいといつも謝っている	利用者意向	相手の声が聞こえて会話ができるようになりたい	①相手の声が聞こえて会話ができるようになりたい	①	
眼鏡	無	有	老眼鏡をかけて折り紙をする		家族意向	聞こえていなくても返事をするのはなく、聞こえたと返事を返して欲しい(次女)	②③④⑤⑥⑦⑧	②③④⑤⑥⑦⑧	⑤に統合
聴力	問題無	ぼんやり聞こえない	聴覚障害6級。感音性難聴。左耳に補聴器使用。右耳はほとんど聞こえない	聞こえていなくても返事を返す。分かっているかどうかが分からないので困る(次女)	医師・専門職等意向	筆談や音声拡大器具を使い工夫をしながら会話ができるような支援が必要 (Kデザイナー相談員)			
補聴器	無	有	音声拡大器具も併用		CM判断	難聴によりコミュニケーションがとりにくいが筆談等により意向を確認し意思決定をサポートする必要がある			
言語	問題無	問題有			CMの利用者・家族の意向への働きかけ	実施中	未検討	不要	対応難度
意思伝達	できる	時々できる	困難 相手の話が聞こえればできる						
活用しているIT/ITツールの機器	電話	FAX	PC	スマホ	その他				
維持・改善の要素、利点	難聴ではあるが、話を理解したいと思っている	通所サービスでは筆談や音声拡大器具を使い工夫をしながら会話をしてるので会話が成り立っている							
認知と行動	認知障害	軽度	中度	重度	年相応の物忘れはあり、あれ、それなどの言葉が多い	利用者意向	置き忘れが少なくなるようにしたい		
	意思決定	特別な場合以外はできる	困難	見たいテレビ番組などは自分で選んでいる	時々家で置き忘れている。自信がなくなっている	家族意向	大事なものは同じ場所にしておいて欲しい(次女)	②置き忘れが少なくなるようにしたい	③へ統合
	指示反応	通じる	時々通じる	通じない	指示は伝わらない	医師・専門職等意向	難聴が原因で、日常生活に影響がある。健忘症・軽度認知症がある(巨医院 E医師)		
	情緒・情動	抑うつ	不安	興奮		CM判断	置き忘れや話したことの理解力の低下がみられるため、その頻度や状況等を把握して対応する必要がある		
	行動障害	無	暴言	徘徊	多動	CMの利用者・家族の意向への働きかけ	実施中	未検討	不要
	精神症状	無	妄想	幻覚	せん妄	無関心			
維持・改善の要素、利点	母として、「〇〇しない」と長女のできる家事の指示や「薬飲んだ？」と薬の声掛けをするなど、長女の介護を適切に続けられている								
介護提供	常時可	日中のみ可	夜間のみ可	不定期	無	利用者意向	できれば、次女には元気で仕事を続けて欲しい		
介護者の健康	健康	高齢	病身	他	次女は飲食店で就労中。ランニングの趣味がある。	家族意向	仕事を続けながら母と姉の介護を続けたい(次女)		
介護者の負担感	無	有			次女は以前に基で、子育てと就労をしてきた。父親が他逝した後は、姉の介護をしながら行方尋ねるために、時々不在なまま来ていた。無事だったが、今は次女が中心となり、仕事をしながら母と姉の身の回りの世話をしており、疲れている。	医師・専門職等意向	なし		
介護者の就労・就学状況	次女は飲食店で週5日パートで働いている。休みの日がある。9時半から16時まで就労。					CM判断	通院の付き添いなど、次女の介護量が増え疲れが蓄積しないように配慮する必要がある。次女が趣味を楽しみ、気分転換できるように支える必要がある	③次女には元気で仕事を続けて欲しい	②次女には元気で仕事を続けて欲しい
維持・改善の要素、利点	毎日顔を出して、家事と世話をしてくれる次女がいる	指示をすれば簡単な家事ができる長女がいる							

リ・アセスメント支援シート (2/4)

利用者名 **日本橋 みけ子 (92歳)** 作成日 **92歳の 1月26日** 作成者 **室町 はる子**

状態		問題 (困りごと)		意向・意見・判断		整理前	整理後	優先順位
主疾病 (症状・痛み等)	高血圧症・右上腕骨頸部骨折後・変形性膝関節症、変形性腰椎症 (歩行障害)・骨粗しょう症・右橈骨遠位端骨折	また転んでしまい骨折した。不自由だし痛くて困る。	利用者意向	また次女に心配をかけるが、骨折前の暮らしに戻れるよう、早く治したい	また転びたくない			
薬	無 (有) 降圧薬、骨粗しょう症治療薬、痛み止め (頓服)	利用者の意向	家族意向	また転びたくない	もう転びたくない			
口腔内の状況	良好 (不良) 嚥下障害はない。総義歯がかみ合わせに問題はない。歯肉・口内炎の炎症はない。食後、自分で簡単に口をゆすぎ、義歯を洗う。	家族意向	家族意向	また転ばないようにして欲しい (次女)	もう転びたくない			
義歯の有無等	無 (有) 部分 総義歯	家族意向	家族意向	また転ばないようにして欲しい (次女)	もう転びたくない			
食事摂取	問題無 (問題有) 咀嚼障害有	家族意向	家族意向	また転ばないようにして欲しい (次女)	もう転びたくない			
食事量	普通 (多い) 少ない	家族意向	家族意向	また転ばないようにして欲しい (次女)	もう転びたくない			
食事摂取形態	経口摂取 (経口摂取) (1,386 kcal/日・3回/日)	家族意向	家族意向	また転ばないようにして欲しい (次女)	もう転びたくない			
食事形態 (主食)	常 (かゆ) 重湯 他	家族意向	家族意向	また転ばないようにして欲しい (次女)	もう転びたくない			
食事形態 (副食)	常 (ソフト食) ベースト状 他	家族意向	家族意向	また転ばないようにして欲しい (次女)	もう転びたくない			
飲水	普通 (多い) 少ない 医師指示量 1,500-2,000 ml/日 飲水量 1,500ml/日	家族意向	家族意向	また転ばないようにして欲しい (次女)	もう転びたくない			
栄養状態	良 (普通) 不良	家族意向	家族意向	また転ばないようにして欲しい (次女)	もう転びたくない			
身長・体重	133 cm 43 kg BMI 24.3 体重変動 (無) 有	家族意向	家族意向	また転ばないようにして欲しい (次女)	もう転びたくない			
血圧	適正体重38.9 110-151 / 56-78 脈数 59-75 SPO2: 98%	家族意向	家族意向	また転ばないようにして欲しい (次女)	もう転びたくない			
麻痺・拘縮	無 (麻痺有) 拘縮有 右手首骨折後のため固定	家族意向	家族意向	また転ばないようにして欲しい (次女)	もう転びたくない			
じょく瘡・皮膚・爪の問題	無 (有) 治療中 爪水虫あり	家族意向	家族意向	また転ばないようにして欲しい (次女)	もう転びたくない			
入浴	回/週・月 骨折後、固定しているため入浴は行っていない。今回の骨折前は自分で週3回入浴していた。	家族意向	家族意向	また転ばないようにして欲しい (次女)	もう転びたくない			
排泄 (便)	1日1回 (便秘) 無 (便秘) 有 下痢 無 (下痢) 有 便意 有 (便意) 有	家族意向	家族意向	また転ばないようにして欲しい (次女)	もう転びたくない			
排泄 (尿)	昼: 7回・夜: 2回 (尿意) 無 (尿意) 有	家族意向	家族意向	また転ばないようにして欲しい (次女)	もう転びたくない			
生活リズム	20 22 24 2 4 6 8 10 12 14 16 18 20 21時から6時まで就寝。次女訪問で起床。バジャマから服に着替えて排泄、朝食、内服する。19時夕食。20時にはバジャマに着替えて寝る準備をする。痛みやトイレに行きたくて目が覚めることがある	家族意向	家族意向	また転ばないようにして欲しい (次女)	もう転びたくない			
維持・改善の要素、利点	医師の指示を守ることができている 骨折をしても自分で口の中を清潔に保つことができている	家族意向	家族意向	また転ばないようにして欲しい (次女)	もう転びたくない			

意向の適合	高	中	低	失	意向の表明	阻
意向の適合	高	中	低	失	意向の表明	阻
医師・専門職等意向	高	中	低	失	意向の表明	阻
痛みがあるときは指示を守って鎮痛剤を飲んでください						
固定している右手は動かさず使わないようにしてください						
入浴時は固定部を保護して濡れないようにしてください						
安撫に指を洗って洗い流すようにしてください						
活動量を下げず、足腰の筋力低下を防ぐ必要がある (F整形F医師)						
痛みをコントロールしながら、体力が落ちないように活動量を維持し、筋力低下防止・バランス能力の向上を図り、骨折前のように自分の役割として長女の世話をやる生活に早く戻れるようにする必要があります						
医師からの助言や指導を生活に取り入れて、健康状態を維持する必要があります						
CMの利用者・家族の意向への働きかけ	実施中	検討中	未検討	不要	対応難度	困難

リ・アセスメント支援シート (4/4)

利用者名	状態		問題 (困りごと)	意向・意見・判断		優先順位
	有	無		意向の度合	意向の表明	
社会参加	有	無	利用者の長かった友人が入所してしまい、毎日の話し相手がいなくて困る	近所の人に来てもらって、気心の知れた人と話したい	① ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧	⑤に統合
対人交流	有	無	外に出る機会が減り困る(次女)	話し相手が減ってきたので、デイサービスは続けさせたい(次女)	⑧ 気心の知れた人と話したい	③に統合
維持・改善の要素、利点	有	無	自宅の近くにある公園を通ると顔見知りの人と会い、「元気だった？」と声掛けしてもらえる。長年住んでいるため、近隣住人との関係性は良い。自宅の庭に実(梅・みかん・柿)がなると隣近所に配ってお茶飲みなどをしている。通所先では折り紙作品を作ることが楽しく、いつも感謝の言葉をケア職員に伝え、誰に対しても笑顔で優しく接している。	意向の度合 <input checked="" type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低 意向の表明 阻	折り紙や水やり係を通して他の利用者と交流することが多いため、継続する必要がある(デイサービス相談員)	② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧
その他留意すべき事項・状況	有	無	だんだんと足腰が弱くなって転んだり、以前のように家事や長女の世話ができなくなっている。災害時など、何かあった時は助けってもらえるように、避難行動要支援者名簿登録を行い、長女とともに避難することを考えて指定された避難所まで行って確認をしてきた	意向の度合 <input checked="" type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低 意向の表明 阻	CMの利用者・家族の意向への働きかけ	② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧
維持・改善の要素、利点	有	無	長女が自分のことや家事の一部でも続けられるように、「葉飲んだ？」「風呂に入りな」「洗濯物を取り込んでから量んで」と声掛けし続けている 母として娘を守ることを一番に考えている	意向の度合 <input checked="" type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低 意向の表明 阻	CMの利用者・家族の意向への働きかけ	② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧

意向と判断が一致しなかったため、ニーズにならなかった理由	「リ・アセスメント支援シート」を作成して気が付いたこと
<p>難聴がありコミュニケーション方法の工夫が必要だが、短い単語であれば通じやすいことが分かった 次女をケアラーとしてプランに位置付けてしまうことのリスクに気が付くことができた。次女は「自分がやらねば」との考えで頑張っているが、次女の限界を知ること重要。今後も次女との面談時間を増やすことが必要であることを確認できた 母として長女の世話をしたい気持ちと、次女に負担をかけたくない気持ちと、加齢や骨折によりできないようになっていくことが増えていることの現実を介護支援専門員として上手につないでいく必要があることが分かった。</p> <p>加齢に伴って自信を失っている状態ではあるが、近隣の方とこれまで暮らしの中でしてきたこと(庭の果実のおすそ分けなど)を再開することで、昔馴染みのご近所さんと交流することもご本人の楽しみにつながるということが分かった</p>	<p>母として長女、次女を守りたい 母ができなくなってきたことを認めてもってサポートを受け入れて欲しい(次女) 意向の度合 <input checked="" type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低 意向の表明 阻 長女の支援にあたっては母としての想いを尊重する必要がある(長女の相談支援専門員) 相談支援専門員と協力して、必要なサービスや情報が届き、安心できるよう、チームで対処していく必要がある 意向の度合 <input checked="" type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低 意向の表明 阻 CMの利用者・家族の意向への働きかけ</p>

居宅サービス計画書 (1)

作成年月日 92歳の 1月27日

利用者名 日本橋 みげ子 (92歳) 殿 生年月日 00年00月00日 住所 東京都 . . .

居宅サービス計画作成者氏名 室町 はる子

居宅介護支援事業者・事業所名及び所在地 ○○居宅介護支援事業所 東京都 . . .

居宅サービス計画作成 (変更) 日 92歳の 1月27日 初回居宅サービス計画作成日 90歳の 3月3日 (90歳)

認定日 91歳の 1月10日 認定の有効期間 91歳の 2月1日 ~ 95歳の 1月31日

初回 紹介・継続 認定済・申請中

要介護状態区分	要介護1・ 要介護2 ・要介護3・要介護4・要介護5
---------	-----------------------------------

利用者及び家族の生活に対する意向を踏まえた課題分析の結果

本人：また転んでしまったので家のことができなくてつらいが、治して何とか家のことができるようになりたい。長女のことでも心配だし、次女が疲れすぎないか心配です。

次女：姉のこともあり、母が家を空けることは難しいので、家でのサポートと一緒に考えてください。

課題分析の結果：もう転ばないように筋力低下防止やバランス能力を向上させ、次女の協力を得ながら自分の役割として長女の世話を行える生活に展れるようにしよう

介護認定審査会の意見及びサービスの種類の指定	なし
------------------------	----

総合的な援助の方針	<p>① 屋内外で転倒しないように、運動や日光浴をして安全な歩行を目指します</p> <p>② ご家族ばかりではなく近隣の方々との会話の機会を持つように支援します</p> <p>③ 次女が介護だけでなく自身の生活も充実できるように支援します</p> <p>緊急時：転倒・高血圧・活気がないときは受診する</p> <p>緊急時連絡先：次女 二越 百合子 000-0000-0000 主治医：E 医院 E 医師 ○○○○○○○○○○ F 整形 ○○○○○○○○○○</p>
-----------	--

生活援助中心型の算定理由	1.一人暮らし 2.家族等が障害、疾病等 3.その他 ()
--------------	--------------------------------

【※同意欄は省略しています】

居宅サービス計画書(2)

利用者名 日本橋 みけ子 (92歳) 殿

居宅サービス計画作成担当者 室町 はる子

生活全般の解決すべき課題(ニーズ)	目 標		援 助 内 容					
	長期目標 (期間)	短期目標 (期間)	サービス内容	※1	サービス種別	※2	頻度	期間
もう転びたくない	お日様に当たって庭木を育てたり近所の人とお茶飲みができる (期間) 92歳の 1.27～ 93歳の 1.31	トイレまで歩いて行って用を足す (期間) 92歳の 1.27～ 92歳の 7.31	<ul style="list-style-type: none"> 鎮痛剤(頓服)処方 骨粗しょう薬等処方 血圧の治療・処方 通院同行 通院時車いすの使用 安全な歩行のための歩行器(歩行車)利用 筋力低下を防ぐ運動 日常の運動メニュー作成・実施 日常の運動メニューの実施 塩分・水分の適正摂取 	○ ○	医療保険 家族 車いす(保険外)利用 福祉用具貸与	E 医院 次女 社協 J 福祉用具 K デイサービス 本人 本人	月2回 月2回 月2回 毎日 週2回 週3回 毎日	92歳の 1.27～ 92歳の 7.31
		週に3回以上は日光浴をする (期間) 92歳の 1.27～ 92歳の 7.31	<ul style="list-style-type: none"> 縁側に椅子の準備 縁側で30分程度過ごす 花壇の水やり係の声かけ 花壇の水やりをする 	○	家族 本人 地域密着型通所介護 本人	長女 本人 K デイサービス ビス 本人	適宜 適宜 週2回 週2回	92歳の 1.27～ 92歳の 7.31

生活全般の解決すべき課題(ニーズ)	目 標		援 助 内 容						
	長期目標 (期間)	短期目標 (期間)	サービス内容	※1	サービス種別	※2	頻度 期間		
		気心の知れた人とおしゃべりをする	92歳の 1.27～ 92歳の 7.31	①楽しいおしゃべり ②音声拡大器の使用や筆談等の工夫 ③庭の果実の収穫時期に近所の人に来てもらう	○	①②地域密着型通所介護 ①本人 ②③家族・近所の人	K通所介護 本人 次女・近所の人	週2回 適宜 適宜	92歳の 1.27～ 92歳の 7.31
		手首が冷るまでは手伝ってもらってお風呂に入る	92歳の 1.27～ 92歳の 5.31	・骨折に配慮した入浴介助 ・入浴前後の水分補給 ・入浴後に声掛けして長女の入浴を促す	○	訪問介護 本人 本人	I訪問介護 本人 本人	週3回 週3回 週3回	92歳の 1.27～ 92歳の 5.31
次女には元気で仕事を続けて欲しい	92歳の 1.27～ 93歳の 1.31	次女だけに頼らず自分たち(私と長女)ができる食事の準備などをやる	92歳の 1.27～ 92歳の 7.31	・昼食の配達(2人分) ・朝・夕食のおかずづくり ・電子レンジで温め ・配膳・下膳		配食サービス 家族 本人・家族	安心配食 次女 本人・長女	週5回 毎日 毎日	92歳の 1.27～ 92歳の 7.31
		大事なものは同じ場所にしまうようにする	92歳の 1.27～ 92歳の 7.31	・置き場所を決める ・表示のメモをつくる		本人・家族 本人・家族	本人・次女 本人・次女	適宜 適宜	92歳の 1.27～ 92歳の 7.31
		次女が自分の時間を持つたり相談したりできる	92歳の 1.27～ 92歳の 7.31	・次女の趣味のランニングを応援する ・障害関係者含むチーム全体で情報を共有		本人 関係者全員	本人 チーム全体	適宜 適宜	92歳の 1.27～ 92歳の 7.31

※1 「保険給付対象か否かの区分」について、保険給付対象内サービスについては○印を付す。

※2 「当該サービス提供を行う事業所」について記入する。

第3表

作成年月日 92歳の 1月27日

週間サービス計画表

利用者名 日本橋 みけ子 殿

	月	火	水	木	金	土	日	主な日常生活上の活動
0:00								
2:00								
4:00								
6:00								
8:00								起床・朝食・内服 次女訪問（ゴミの日）
10:00	訪問介護 （入浴）	地域密着型 通所介護	訪問介護 （入浴）	地域密着型 通所介護	訪問介護 （入浴）			
12:00	配食サービス	配食サービス	配食サービス	配食サービス	配食サービス	配食サービス	配食サービス	昼食：配食サービス 内服
14:00								
16:00								
18:00								次女訪問 夕食 内服
20:00								就寝
22:00								
24:00								

※保険者ごとに取り扱いが異なるため、加算については記載していません

福祉用具貸与（歩行器(歩行車)）住宅改修済（玄関、手すり）福祉用具購入済（シャワーチェア）配食サービス火・木は長女のみ、それ以外は本人長女分

E 医院 月2回 F 整形 痛みにより受診 通院時のみ社会福祉協議会より車いすを借りる